

自民党区議会議員 25年5月号 70号5月下旬

とりがい秀夫の地域ニュース

南千住8-3-3-201 電話090(1201)1297

携帯メール torigaihideo@ezweb.ne.jp



「砂・土ほこり対策」解決に向けて 大迷惑 汐入公園多目的広場の土・砂

2月から春先にかけて、あるいは晴天の後の南風の時に舞う「多目的運動場」からの土、砂埃【ほこり】は中国からの黄砂にも似て、建物の窓も開ける事も出来ず、干し物も干す事も出来ない、目も開けていられない程のひどさです。この時ばかりは住民の多くが「何とか出来ないものか」とため息をつくばかり。5~6年前でしょうか、グラウンドの土を改修していた時期があります。その時私としては「当然、砂ほこり対策は行ってくれるもの」と考えていたのですが、実施することが出来ませんでした。この解決の為に、住民に署名活動でも行い関係機関に提出しようと考えています。



多目的広場での夏休みラジオ体操・延 1600 人が集う

崎山知尚・前都議、都に要請 都側 「検討する」との回答得る

現在この運動場や公園を管理しているのは、日比谷花壇の関係する会社が管理していますが、実際には都の公園課が所管しています。そこで私は崎山知尚・前都議会議員にこの事についての要請を行いました。都としても調査をして、しかるべき時に回答させてほしいとの話を戴きました。



荒川区議会 6月定例会で質問を予定

私も6月の区議会本会議でこの問題や、汐入地区が抱える課題に対し、質問をしようと準備を進めています。本紙・6月号でそれらの状況を掲載させて戴きます。

南千住に認可保育園来年度2カ所開設 6月掲載

ジャンボジェットを目の前で見よう!

羽田ANA機体整備工場見学募集

日時 **6月11日【火】20名募集**

締切日 6月3日

7月5日【金】20名募集

締切日 6月15日

集合 8時35分 JR日暮里駅北口
改札内キオスク前

出発 8時45分 参加費 交通費・食事代

申込は**3807-4811鳥飼事務所** 氏名・住所・年齢・電話

行程 JR日暮里駅 浜松町 モノレール 新整備場 見学時間1時間
30分 空港ターミナル【見学・昼食】解散。

帰路（解散後は荒川区まで帰ります）



汐入公園内 花畑満開

ボランティアの皆さんの為に、花を大切にしてください

春の風物詩となったドナウ通りの「つつじ」も終わり、今汐入公園内の



ボランティア花壇の花が見事に咲いています。公園事務所の前。テニスコート裏・町会事務所、噴水の前・産業高専前。等が見ごろです。花は大切に鑑賞しましょう。

国会見学会

**60人の参加
小泉進次郎にも逢えた!**

本紙、4月号で募集した「国会見学会」電話からの問



い合わせも多く、グループでの参加者がかなりいました。石破茂・野田聖子さんと話をしたり、本会議場では小泉進次郎さんが手を振ってくれたり、皆さん満足していました。

汐入地区内交差点改修 終わる

今後の事故防止に期待する住民

すでに3回ほどの事故を起し、汐入地区内で最も危険な交差点として指摘されている交差点【城北信金前】の交差点における事故防止のための作業が終了しました【4月中旬】私も前回の事故の後に区の担当者に改修の要望をしていました。本来であれば信号機を取り付けてもらえれば、事故減少に大きく寄与するかと思いますが、残念ながらこの地点では信号機設置のための交通量には満たないなどの理由で見送られました。今回の改修された場所の特徴は、ドライバーが交差点付近で注意喚起が出来るよう、30メートル位手前から砂状の段差をつけ、車に震動が伝わるというもの。もう一つは、注意喚起の看板を3枚連続で取り付けました。特にこの交差点はスカイツリーが良く見えるために注意が散漫になるのではないのでしょうか。この改修により事故が減少されることを願います。



前方にスカイツリー が見える

代替え駐車場確保に説明会を実施

【胡録神社駐車場移転者用】

5月11日、防災センター事務所を借りて胡録神社駐車場を借りている方々と新たな代替え駐車場の情報交換を行いました。当日は8名ほどの方が見えられましたので、私からこの地域での空き駐車場の状況説明を致しました。6月末までに契約が解除になるため、真剣な情報交換になり、この後、当日こられない方からも連絡を戴き、既に8人位の方が新たな駐車場を確保したとの話を伺いました。胡録神社には60台ほどの車が契約していますが、現在では大半の方々が新たな駐車場の確保が出来たのではないのでしょうか。今後はまだ確保が出来ていない方から要望があれば説明会を開こうかと考えています。

要望あれば説明会を実施予定

栃若時代の名大関・三根山関

南千住3丁目に生まれる地域の英雄

南千住3丁目は昭和の歌姫・美空ひばりの母、貴美枝さんが生まれたところでもあります。同じ町内に、戦前～戦後の相撲界で活躍した名大関の生まれた所でもあります。184代大関三根山隆司（本名・嶋村嶋一）大正11年（1922）～平成元年他界。彼は八百屋を営む一家の長男として生まれました。身長が176センチ・体重150キロあり当時、町会としてはかなりの大型でした。昭和11年（1936）近所（たぶん、都立城北工業学校 現、産業高専 の格納庫）で行われた清水川部屋の一行が巡業で来ていた時に、高島から勧誘され入門しました。翌12年初土俵を踏むと、序二段で一度負け越しただけで順調に昇進し、吉葉山・輝昇と共に「高島三羽鳥」として注目されます。昭和19年に新入幕を果たすと5月場所では横綱「照国」「安芸乃島」から金星を奪い、その後も前田山・鏡里・千代の山・東富士等9個の金星を奪い「大物食い」の異名をとります。昭和28年（1953）に関脇で12勝3敗の成績で入幕10年目にして大関に昇進。翌29年に初優勝を遂げます。昭和35年（1960年）引退。

通算成績 479勝 389敗 勝率 552 .

幕内在位 69 場所。殊勲賞 5 回・敢闘賞 2 回。

三根山を巡るエピソードとして

昭和16年の夏巡業で双葉山・羽黒山・前田山・

男女ノ川等そうそうたる力士から連続80番の猛稽古をつけられ生きた心地がなかったとの話が残っています。



上手投げで名寄岩静男を下した瞬間
(1953年1月17日・初場所8日目)



大関として最盛期の頃の三根山関
(昭和29年)